

# おおむた 市議会だより

第196号

平成27年度  
2月・3月議会

平成28年(2016年)5月1日発行

インターネット議会中継配信  
過去の録画\*も視聴できます

大牟田市議会

検索

※平成22年度以降

## リン君の花嫁プリンちゃん

【主な記事】

- 新年度予算、多種多様な議論・要望／ぎかいの話題(2、3ページ)
- 大牟田観光協会と市議会が意見交換会 ～未来に向かって誇れる おおむたに～/トピックス(14ページ)

ぎかいの話題

# 新年度予算、多種多様な議論・要望

## 予算特別委員会のあらまし

議員全員で構成する予算特別委員会(森竜子委員長、塩塚敏郎副委員長)を設置し、新年度の各会計予算及び条例議案等について、3月15日から23日までの実質6日間で審

査を行いました。  
コールセンターの設置、市制100周年記念事業、健康いきいきマイレージ事業、市営住宅に関する事など、多種多様な面から活発な議論が交

わされました。  
審査の結果を委員長報告書にまとめ、3月28日の本会議ですべての予算議案及び条例議案等を可決しました。

### 平成28年度各会計予算の概要 (1万円未満四捨五入)

区 分		予 算 額	対前年度当初比
一 般 会 計		559億5,000万円	0.8%
特 別 会 計	国民健康保険	182億6,739万円	△ 1.5%
	介護保険	132億1,250万円	2.1%
	後期高齢者医療	20億1,834万円	△ 7.3%
	病院事業債管理	12億3,083万円	△ 31.0%
	水道事業	※ 1 41億8,893万円	2.8%
	公共下水道事業	※ 2 66億 833万円	1.8%

※ 1 収益的支出  
27億1,362万円  
資本的支出  
14億7,531万円

※ 2 収益的支出  
31億9,963万円  
資本的支出  
34億 870万円

## 議員のよこ顔 (最終回)



三宅智加子  
議 員

①57歳 ②平原町 ③フルス(中国雲南省の民族楽器)演奏、観劇、スポーツ観戦、園芸 ④心こそ大切なれ(素直な心、負けない心)、桜梅桃李「みんな違ってみんないい」 ⑤人情味溢れる人柄、懐深く包んでくれる三池山、有明海の夕日、青空や夕空に映えるメタセコイアの樹形 ⑥楽観的、意外と頑固



森 竜子  
議 員

①44歳 ②大正町 ③娘が剣道を習っているので気持ちだけ一緒に頑張っていますが、いまは試合の応援。あとは読書です。 ④すべては子どもたちの未来のために ⑤生まれ育ったまちなので良い所も足りない所も含めて好きです。 ⑥曲がった事が嫌いなので、はっきりと物を言い過ぎる所を直そうとは思っているのですが。



森 遵  
議 員

①50歳 ②上町 ③音楽鑑賞(ロック、ジャズ、演歌、クラシックなど何でも) ④人事を尽くして天命を待つ。笑う門には福来たる(経験的に当たっています) ⑤ボランティアなどの人の力は素晴らしいと思います。動物園と諏訪公園は子供と行くとすごく魅力がありますね。 ⑥短所は気が短いところ。長所は他人が判断するものと思います。



森田 義孝  
議 員

①57歳 ②三池 ③ソフトテニス、ゴルフ(下手の横好き) ④温故知新(古きを重んじ、新しい事柄を知り取り組む姿勢)、一期一会(人との出会いを大切にしています) ⑤甘木山からの夜景と自然災害が少なく住みやすく、ラーメンやお好み焼きが美味しいところ。 ⑥長所は温厚で真面目なところ。短所は不器用なところ。

(番号の見方) ①年齢 ②住所 ③趣味 ④座右の銘

# 予算特別委員会の主な意見・要望

**全会派及び無所属委員全員による積極的な賛同により、議会の合意形成が図られた意見要望**

## ■コールセンターの設置

コールセンターの設置については、設置場所、委託期間、行政とコールセンターの業務のすみ分け等を再検討して費用対効果を明確にし、その内容を所管委員会等にしっかりと示されたい。

## その他の意見要望

### ■18歳選挙権の取り組み

18歳選挙権の取り組みについては、高校への出前講座の実施などの啓発に努め、投票率の向上となるよう努力されたい。

### ■世界遺産関連費用

世界遺産関連費用については、過大な税金投入とならないように厳しく精査をし、最小の経費となるよう努力されたい。

### ■広報活動推進

広報活動推進については、ホームページやソーシャルネ

ットワークサービスなどを生かす一方で、高齢化を迎えた本市の実情に寄り添った紙媒体の情報発信の効果的な施策展開に努められたい。

### ■災害時等要援護者支援制度

災害時等要援護者支援制度については、平成28年1月の断水事態で明らかになった課題の総括を生かすとともに、地域支援組織との連携を強め、実効性のある対策と日常的な訓練の強化を図られたい。

### ■保育所(園)の子どもの受け入れ

保育所(園)の子どもの受け入れについては、兄弟が同じ園に入所でき、市内に職場がある市外居住者の子どもの受け入れが、これまでどおり可能となるよう、機械的判断ではなく、子どもと保護者の現状に合った柔軟な対応を図られたい。

### ■健康いきいきマイレージ事業

健康いきいきマイレージ事業については、介護保険特別会計での事業で40歳以上を対象としているが、全市民の健康増進の観点からも、一般会計での全市民対象の事業として取り組まれたい。

### ■がん検診等の各種検診

がん検診等の各種検診については、生活習慣病対策により健康寿命を延ばし社会保障費の抑制につなげることが、今後の財政運営の中でも重要な位置づけであると思われることから各種検診の充実と啓発運動に力を入れられたい。

## 快適住マイル改修事業についての要望に関する回答

平成27年9月に行われた決算特別委員会において、全会派及び無所属委員全員により合意形成を図った快適住マイル改修事業の意見・要望について、市長から回答がありました。また、回答を踏まえ、政策等調整委員会において、今後の対応について議論をしました。

### 【要望】

快適住マイル改修事業については、消費喚起、地域経済への波及、住環境の向上の効果が最大限発揮されるような制度運営が行われるよう努められたい。

### 【回答】(要約)

従来の快適住マイル改修事業の補助対象を店舗まで拡大し、実施する方向で検討している。

### 【政策等調整委員会の議論】

事業総括を行い、28年度は拡大して継続する意向が示されていることから、推移を見守ることでまとまった。



山口 雅夫  
議員

①29歳 ②通町 ③スポーツ(サッカー、バドミントン、ソフトバレーなど)、映画鑑賞 ④男子は生涯、一事を成せば足る ⑤市役所の本庁舎から分かるように歴史や権威、誇りを感じることができ、街並みや地理的に立地が良い上に、程よく田舎なところ。⑥長所は運が良い(周りの人に大変恵まれた。これからは)。短所は諦めが悪い。

⑤大牟田の好きなところ ⑥長所・短所

本会議運営のあらまし

本会議運営のあらまし

副市長を二人選任

2月・3月議会

平成27年度2月・3月議会は、2月29日に招集され、3月28日までの29日間の会期で運営しました。

定例会で審議した議案等は、7億1,126万円を追加する一般会計補正予算、副市長の選任などの議案59件、人権擁護委員候補者の推薦の諮問1件、意見書案の発議9件、報告3件の計72件でした。

本会議では、まちづくり総

合プラン(案)、まち・ひと・しごと創生総合戦略(案)などの諸課題について、11人の議員が登壇し、市長ら当局に質問しました。

新年度各会計予算や条例議案、報告の42件は、予算特別委員会に付託し、審査を行いました。

本会議最終日までに、意見書案の発議3件を除いた議案、諮問、発議をそれぞれ可決、同意、異議なき旨を答申して本会議を閉会しました。

議会日誌(1月~3月)

【1月】	14日	議会報編集委員会
	15日	議会報編集委員会
	20日	市民教育厚生委員会
	25日	総務委員会
	27日	議会改革特別委員会
【2月】	29日	議会運営委員会
	2日	各派代表者会、まちづくり・活性化特別委員会
	8日	全員協議会
	9日	都市環境経済委員会
	16日	議会改革特別委員会
	18日	まちづくり・活性化特別委員会
	22日	各派代表者会、議会運営委員会
【3月】	25日	総務委員会、都市環境経済委員会
	26日	市民教育厚生委員会
	29日	第5回定例会本会議〔開会、補正・新年度関係議案上程〕政策等調整委員会、議会報編集委員会
	7日	第5回定例会本会議〔質疑質問〕
	8日	第5回定例会本会議〔質疑質問〕
	9日	第5回定例会本会議〔質疑質問〕
	10日	第5回定例会本会議〔質疑質問〕、予算特別委員会
	11日	総務委員会、市民教育厚生委員会、都市環境経済委員会
	15日	各派代表者会、議会運営委員会、第5回定例会本会議〔補正関係議案採決〕、予算特別委員会
	16日	予算特別委員会
	17日	予算特別委員会
	18日	予算特別委員会
	22日	予算特別委員会
	23日	予算特別委員会、請願等調整委員会、起草委員会
	24日	起草委員会
	25日	起草委員会
	28日	起草委員会、各派代表者会、議会運営委員会、第5回定例会本会議〔新年度関係議案採決、閉会〕、議会報編集委員会
31日	総務委員会	

行政視察受入(1月~3月)

月	日	都道府県	団体名	視察項目
1	14	東京都	小平、立川、福生、昭島、東村山、東大和市議会	認知症ケアコミュニティ推進事業
	18	静岡県	藤枝市議会	景観計画、中心市街地活性化推進プラン
	19	大阪府	茨木市議会	老朽危険家屋等除却促進事業
	28	埼玉県	行田市議会	議会運営・議会改革
	29	愛媛県	新居浜市議会	近代化産業遺産
2	1	栃木県	小山市議会	議会改革
	3	愛知県	一宮市議会	ユネスコスクール推進事業
	16	滋賀県	彦根市議会	議会改革
3	29	埼玉県	川口市議会	ユネスコ教育

委員会メモ

コミュニティFM放送局「FMたんと」

【総務委員会】

3月31日の委員会で、本放送局は、大牟田市内に演奏所(スタジオ)及び送信所を設け、本市、みやま市、荒尾市の各一部地域を対象として開局するもので、福岡県内で7局目、九州総合通信局管内で39局目のコミュニティ放送局となる旨の説明を受けました。今後、平成28年7月の開局に向け、準備が進められます。

塩崎大臣が本市を視察

【市民教育厚生委員会】

3月11日の委員会で、3月6日に塩崎厚生労働大臣が本市の認知症施策を視察された旨の報告を受けました。サロン田崎やミニ認知症SOSネットワーク模擬訓練等を視察され、大臣に「認知症にやさしい社会をつくる~大牟田市の提言」が行われました。

業務継続計画の策定

【都市環境経済委員会】

3月11日の委員会で、大規模災害発生時の業務継続計画の策定について説明を受けました。この計画は、大規模な災害の発生を想定して、事前に非常時優先業務を選定し、必要な対策を実施することで市民の生命、身体及び財産を保護し、市政の早期復旧を図ることを目的とした計画です。

市議会に関するアンケート結果の公表

【議会改革特別委員会】

2月16日の委員会でアンケート結果報告書等の説明があり、了承されました。その後、正副議長へ提出され、現在ホームページで公表しています。今後は、結果を踏まえ、議会改革を推進するための委員会等の編成・強化の検討を行うこととしています。

議案等名	議員名											賛成数	審議結果														
	自由民主党議員団					公明党議員団				社民・民主・護憲クラブ				日本共産党議員団		無所属											
	徳永春男	今泉裕人	境公司(議長)	田中正繁	光田茂	森竜子	山口雅夫	大野哲也	今村智津子	塩塚敏郎	平山伸二	三宅智加子	松尾哲也	平嶋慶二	平山光子	古庄和秀	森田義孝	橋積和雄	北岡あや	高口講治	島野知洋	城後徳太郎	塚本二作	中原誠悟	森遵		
発議第33号	消費税10%への増税を行わないよう求める意見書案	×	×	-	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	8	少数否決
発議第34号	佐賀空港へのオスプレイ配備に反対する意見書案	×	×	-	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	8	少数否決
発議第35号	TPP協定の批准に応じないことを求める意見書案	×	×	-	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	8	少数否決
議案第70号	平成27年度大牟田市一般会計補正予算	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	21	多数可決
議案第77号	大牟田市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	21	多数可決
議案第84号	平成28年度大牟田市一般会計予算	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	21	多数可決
議案第85号	平成28年度大牟田市国民健康保険特別会計予算	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	21	多数可決
議案第86号	平成28年度大牟田市介護保険特別会計予算	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	21	多数可決
議案第87号	平成28年度大牟田市後期高齢者医療特別会計予算	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	21	多数可決
議案第93号	大牟田市附属機関設置条例の一部を改正する条例の制定について(大牟田市立小学校給食調理業務委託者選定委員会)	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	21	多数可決
議案第94号	大牟田市行政不服審査会条例の制定について	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	21	多数可決
議案第95号	大牟田市行政手続条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	21	多数可決
議案第96号	大牟田市情報公開条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	21	多数可決
議案第97号	大牟田市個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	21	多数可決
議案第98号	大牟田市職員定数条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	21	多数可決
議案第99号	地方公務員法の一部改正に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	21	多数可決
議案第104号	大牟田市市税条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	21	多数可決
議案第105号	大牟田市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	21	多数可決
議案第106号	大牟田市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	21	多数可決
議案第107号	大牟田市工場立地法地域準則条例の制定について	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	21	多数可決
議案第108号	大牟田市特定呼吸器疾病患者健康被害保護条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	21	多数可決
議案第113号	大牟田市市民活動等多目的交流施設条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	21	多数可決
議案第115号	大牟田市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	21	多数可決
議案第117号	大牟田市都市公園条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	21	多数可決
議案第121号	大牟田市まちづくり総合プランについて	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	21	多数可決
議案第122号	過疎地域自立促進計画について	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	21	多数可決
議案第127号	大牟田市副市長の選任について(甲斐茂利氏)	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	×	20	同意
議案第128号	大牟田市副市長の選任について(坂田昌平氏)	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	21	同意
発議第36号	寡婦控除を未婚の母子世帯まで拡大することを求める意見書案	×	×	-	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	15	多数可決
発議第37号	奨学金制度の充実等を求める意見書案	×	×	-	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	15	多数可決
発議第38号	軽減税率の円滑な導入に向け事業者支援の強化などを求める意見書案	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	16	多数可決
発議第39号	TPPの影響に関する国民の不安を払拭し、対策の確実な実行を求める意見書案	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	16	多数可決
発議第40号	地方公会計の整備促進に係る意見書案	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	21	多数可決

■大牟田市議会では、採決に起立採決を採用しています。起立採決は、議長が議案等に賛成の意思のある議員に起立を求めます。一覧表については、起立した議員を○と表記し、それ以外の議員を×と表記しています。また、空白は欠席または表決の棄権を表します。なお、議長は採決に加わることはできません。

## 議案等の審議結果

### 下記議案等については全員賛成で可決、同意、異議なし

- 議案第 71 号 平成27年度大牟田市国民健康保険特別会計補正予算
- 議案第 72 号 平成27年度大牟田市介護保険特別会計補正予算
- 議案第 73 号 平成27年度大牟田市後期高齢者医療特別会計補正予算
- 議案第 74 号 平成27年度大牟田市病院事業債管理特別会計補正予算
- 議案第 75 号 平成27年度大牟田市水道事業会計補正予算
- 議案第 76 号 平成27年度大牟田市公共下水道事業会計補正予算
- 議案第 78 号 大牟田市嘱託員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第 79 号 大牟田市市長等の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第 80 号 大牟田市一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について
- 議案第 81 号 大牟田市手数料条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第 82 号 大牟田市企業管理者の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第 83 号 請負契約の一部変更について（大牟田市御大典記念グラウンド第2種公認走路等改修工事）
- 議案第 88 号 平成28年度大牟田市病院事業債管理特別会計予算
- 議案第 89 号 平成28年度大牟田市水道事業会計予算
- 議案第 90 号 平成28年度大牟田市公共下水道事業会計予算
- 議案第 91 号 大牟田市附属機関設置条例の一部を改正する条例の制定について  
（大牟田市市民活動補助事業審査会）
- 議案第 92 号 大牟田市附属機関設置条例の一部を改正する条例の制定について  
（大牟田市空家等対策協議会）
- 議案第100号 大牟田市職員の退職管理に関する条例の制定について
- 議案第101号 大牟田市職員の勤務等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第102号 大牟田市議会等に出頭する証人等の費用弁償条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第103号 大牟田市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第109号 大牟田市子ども医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第110号 大牟田市ひとり親家庭等医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第111号 大牟田市重度障害者医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第112号 大牟田市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第114号 大牟田市校区コミュニティセンター設置条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第116号 大牟田市法定外公共物の管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第118号 大牟田市建築審査会条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第119号 大牟田市立中学校設置条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第120号 大牟田市火災予防条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第123号 大牟田市教育委員会委員の任命について〔東秀樹氏〕
- 議案第124号 大牟田市固定資産評価審査委員会委員の選任について〔石橋直久氏〕
- 議案第125号 大牟田市固定資産評価審査委員会委員の選任について〔広嶋徹氏〕
- 議案第126号 大牟田市固定資産評価審査委員会委員の選任について〔西田晃氏〕
- 諮問第 4 号 人権擁護委員候補者の推薦について〔山岡哲氏〕
- 発議第 41 号 児童虐待防止対策の抜本強化を求める意見書案

## 将来の大牟田を担う 人づくりまちづくり



自由民主党議員団  
光田 茂 議員

### 市発注の公共工事、物品等購入は地元企業へ優先発注を

**問** 大牟田でできることは大牟田で、大牟田で生まれたお金は大牟田で使うことを基本に本市発注の公共工事、物品等購入は地元企業へ優先発注すべきと思うがどうか。

**答** 建設工事においては、専門的技術が必要な工事以外は、原則地元業者へ優先発注を行い、物品購入でも納入困難な物を除き、地元業者への優先発注を行っている。

今後とも地場業者への優先発注に努めたい。

### 子育て支援の充実と推進

**問** 子育て支援の充実と仕事と生活の両立を応援する視点から、保育園、幼稚園、認定こども園等、子育て中の親がいろんな相談や手続きをする際の窓口が児童家庭課と学務課に分かれているため、窓口を一本化すべきと思うがどうか。

**答** 子育て支援は非常に重要なことであると思っており、この中で相談や手続きの窓口が

分かれ、不便をおかけしている。

今後は、一体的にできる総合的な課や窓口などを設置する必要があると考え、できるだけ近い

うちに体制の整備も図りたいと考えている。

### 新規採用職員には大牟田市内居住を条件に

**問** 本市の新規採用職員には、市内居住の条件をつけるべきと思うがどうか。

**答** 新規採用職員には、できれば市内に住んでもらいたい思いがあるが、市内居住を条件と課すことは法的な制約から難しく、職員個人の判断に任せざるを得ない。

しかしながら、今後も諸情勢に対する職員への理解、協力を求めている。

### 市内事業所への就業支援

**問** 関係者へ将来の人口ビジョンを示し、市が旗を振って、地元採用の場を提供していく必要があると思う。

地元新卒高校生等が市内大手事業所へ優先採用していただけよう、行政と学校が連携してはどうか。

**答** 各事業所を訪れる際には、地元採用のお願いもしており、企業の方々も前向きに捉えていただいている。

逆に地元事業所に来ていただけない現実もあり、今後は、マッチングさせていく必要があると考える。

### スポーツと福祉による高齢者の生きがいや健康づくり

**問** 例えば保険を使わない人には表彰があるなど、健康寿命を長く保てるような支援事業を行うべきと思う。

高齢者の生きがいをどのように捉えているか聞きたい。

**答** 高齢者の生きがいや健康づくりを支援・推進するための一つの方策として、健康いきいきマイレージ事業の実施などを考えている。



改装した記念グラウンド

### 世界遺産を生かした観光客の誘致によるまちづくり

**問** 世界遺産の機能の整備、石炭産業科学館やその他の機能充実について聞きたい。

**答** 来訪者へのおもてなしや市内での滞在時間を延ばし消費拡大につなげる観光商品の開発や展開が必要と考える。

また、まちづくり総合プランでは、①観光商品開発②観光おもてなし事業③世界遺産巡回バス事業④観光プロモーション事業などを掲げており、関係機関等と連携して取り組みたい。

## 代表質問

## 地方創生の主役は、担い手である人。人口維持は、将来的に活力を維持するための重要課題



公明党議員団  
今村 智津子 議員

大牟田市まち・ひと・しごと  
創生総合戦略策定

**問** 今後は総合戦略の実効性が問われるが、自治体間の競争が本格化する中で市長の決意を聞きたい。

**答** 子どもを産み育てたいと思えるような環境づくりと未来を担う人材の育成、産業の多様化と雇用の場の確保に重点的に取り組んでいきたい。

大牟田再生に向けた大きな転換点として、人口減少の抑制やまちの賑わい創出へとつなげていきたい。

**問** 観光事業推進協議会運営支援事業について、今後どのように進めるのか聞きたい。

**答** 行政や観光協会、物産、飲食、宿泊、交通機関、旅行業などと連携し、官民一体となり進めていく。

専門的なアドバイザーの支援を受けながら、観光資源や飲食、物販などを組み合わせた魅力的な市内ツアーなどの造成を図っていきたい。

## 健康いきいきマイレージ事業

**問** 注目される取り組みであ

り、市民に理解してもらうことが大切。事業の内容を聞きたい。

**答** 健康づくりマイレージ制度と介護予防ボランティア制度を合わせ持った事業を実施したい。

ポイントの対象事業は検討中。ポイントの還元は、商業団体や健康づくり関係団体、介護予防関係団体などと実行委員会を組織して取り組む。

市民周知を行い、10月から事業の実施、28年度中にはポイント還元などを実施したい。

大牟田市から胃がんを撲滅・  
胃がんリスク検診の実施

**問** 医学的根拠について専門家による検診がされているが、佐賀県では、4月から中学3年生全員にピロリ菌検査が実施される。福岡県でも取り組みが進むよう、まずは大牟田から一番に発信してはどうか。

**答** 国の検討会の結果で有用であるならば、一生懸命頑張っていきたい。

## 寒波対策のマニュアル策定

**問** 行政がやるべきこと、市民が取り組むべきことについて、今後のマニュアルにどう反映するのか。

**答** 寒波による全市内の断水は、これまで想定していない状況であり見直しを行う。

まず、断水の可能性についてお知らせを行い、その後、断水の時間決定をするなど、事前に準備できるような対応を盛り込む。

空き家等の漏水問題については、検針時にビラ配布など周知啓発を重点的に実施することなどを盛り込む。

市民には、給水管を保温チューブ等で覆うことや、夜間、少量の水を出すなどの防寒対策の実施をお願いしたい。

記憶に残る広報内容の検討やわかりやすい出前講座、施設見学など取り組みを充実させていきたい。

心を育む動物園と自然豊かな  
延命公園との利便性向上

**問** 延命公園周辺全体をまとめる部署がない。

動物園をはじめ、延命公園周辺全体を活性化するため、全体計画を策定し推進する必要があるが考えを聞きたい。

**答** 人口減少を見据えた公共インフラの見直しなど、大牟田市公共施設維持管理計画も十分踏まえながら、担当部局間はもちろん、各施設利用者などの関係団体等とも連携を密に図りながら、利便性向上と活性化に努めていきたい。



延命公園



誰ひとり見逃さないまちづくりを進めるための総合相談体制の整備を



社民・民主・護憲クラブ  
古庄 和秀 議員

ことで対応可能との考えが、緊急断水の遅れた原因と考える。

今後は、この経験を単なる記憶として風化させることなく、寒波

から解消までの過程から得られた教訓を踏まえ、今後の水道事業運営に生かしていく。

また、2月に職員対応要領を策定しており、全職員対象の研修も実施する予定である。

**問** 市役所内で様々な障害のある方が働くことがモデルとなり、共生のまちづくりが進むと思うが、考えや進捗は。

**答** 共生社会の実現に向け、市民や事業者に先んじて取り組んでいく必要がある。知的、精神など障害のある方の採用拡大は、先進事例を視察等した上で、28年度より職場実習の試行をし、可能な業務を見きわめ拡大につなげたい。



だんだん増えているスロープ付きバス

市長が描くまちの将来像

**問** まちの将来像を聞きたい。

**答** あすを担う人づくりに力を入れる必要があると考える。

また、みんなが夢や希望を持ち、元気でお互いが笑顔で挨拶を交わし、まちなかには多くの人があふれ、行き交う、明るくにぎわいのあるまちをイメージしている。

誰もが住みやすく、あらゆる世代が成長できるまちを目指し、取り組んでいきたい。

**問** 市史編さん事業の進捗状況と課題を聞きたい。

**答** 基本方針に沿って資料の調査、収集などを行ってきた。50年間の歴史をまとめるほか、現行市史の見直し、補強を行う追補編、資料編、また100年間の本市の歴史を振り返る「年表と写真で見る大牟田市の100年」を作成していく。

緊急断水と今後の減災のまちづくり

**問** 今回の総括を聞きたい。

**答** 過去にも寒波による給水管の破損や漏水があり、今回も通報のあった漏水をとめる

今、岐路に立つ高齢障害者福祉

**問** 障害者総合支援法改正案についての考えを聞きたい。

**答** 今回の改正案は、30年4月の施行予定で、本市としては、国の法整備等を注視しながら、適切に対応していく。

**問** 介護保険優先の原則に伴い、複数の全盲の方が介護保険で自立判定になるのは間違いと思うが、市長の考えは。

**答** 障害福祉の支援により日常生活の維持ができていた方が、64歳で非該当になることには矛盾を感じる。障害福祉と介護保険の制度の違いはあるが、日常生活に影響を与えず、その人の暮らしが継続できるように支援していく取り組みが大切と考える。

障害者差別解消法施行と行政サービスのあり方

**問** 4月の法施行に向けた準備状況について聞きたい。

**答** パンフレット、出前講座、広報誌などで市民周知を行う。

求められるこれからの総合相談体制

**問** 子ども、高齢者、障害者、女性、生活困窮者など、様々なお困り感のある方々が総合的に相談を受ける「誰ひとり見逃さない相談体制」が必要と思うが、考えを聞きたい。

**答** 困り事を抱える方を一人も見逃さない総合相談体制は大変な理想で、実現に向けて努力すべきだが、大変困難なものもあり、課題と考える。

庁内や関係機関との連携を強化し、課題を抱える方の相談支援体制を適切にコーディネートする人材の育成も必要。

今後も、総合相談体制の充実に努めていきたい。

## 代表質問

## 厳しい市民生活を守り支える予算に



日本共産党議員団  
橋積 和雄 議員

### 消費税10%の増税に 中止を求めよ

**問** 厳しい経済状況の中で消費税を増税すれば、市民の暮らしと営業を破壊することになる。中止を求めるべきではないか。

**答** 社会保障費用の財源として一定やむを得ないと考える。増税の影響に対応する積極的な経済政策が進められることを期待している。

### 地域を元気にする 新年度予算に

**問** 住民福祉の増進、市民生活を支え、地域経済を活性化させる予算編成にどう取り組んだか。

**答** 子ども医療の拡充、保育料の軽減、快適住マイル改修事業などを盛り込んだ。さらに、雇用の確保など市民生活の向上を図っていききたい。

### 学校のエアコン工事は 地元業者に

**問** 学校のエアコン設置は地元中小企業の仕事づくりとなる発注方式にすべきでは。

**答** 市内業者の受注機会を確

保するため、管設備工事と電気設備工事を分けて発注するよう考えている。

### 快適住マイル改修事業の拡充を

**問** 快適住マイル改修事業は、助成額の13倍を超える大きな経済効果を発揮している。地域経済活性化、小規模業者への仕事づくりとなるようされたいが。

**答** 予算の1,000万円のうち住宅用800万円、店舗用200万円と予算分けをして募集していきたい。建設業の受注機会の拡大を目的としている。

### コールセンター設置は 再検討を

**問** 市民からの電話による問い合わせへの対応は、職員がやるべき仕事。外部委託して本当に市民サービスの向上になるのか。

**答** 業務効率化や職員格差の解消等を図っていく。委託の際、待遇も適切に対応したい。

**問** 問い合わせの中には要望・苦情・提案等が含まれている。市民の声が届かなくなる心配があるがどうか。

**答** 問い合わせ内容を記録して報告を受ける対応を考えており、綿密な連携を図りたい。

**問** 個人情報の保護、費用対効果が発揮できるのか疑問だ。市民との接触が減る問題や、市民意見の把握・反映に支障

が出ないか。

**答** 市民からの意見や要望は、広聴や住民と対話する集会等を通じて把握していきたい。

### まちづくり総合プラン

**問** 地方衰退を招いた原因は、政府の輸入自由化による農業、漁業潰し、大店法改正による商店街潰し等にもある。人口減少問題について、国に対し、住民の立場に立った地方再生を求めるべきでは。

**答** 人口減少問題は出生数の低下と地方における社会動態の問題がある。国の制度として真正面から向き合うことが必要と考える。



厳しさを増す商店街

### 住民福祉の増進を 行財政運営の基本に

**問** 今後も職員削減、公共施設の統廃合、公共料金の引き上げなどを推進する計画だが、住民福祉増進の立場で市民サービスの向上と負担軽減に取り組むべきと思うがどうか。

**答** 人口の減少に合わせて職員数も減少する必要がある。市民サービスを確保するためにも経費の削減、民間活力の導入などを行っていく。

市民へも適正な受益者負担をお願いしていきたい。

一般質問



自由民主党議員団  
今泉 裕人 議員

新大牟田駅周辺開発

**問** 新大牟田駅開通から5年経過したが、今後、雇用をふやし、企業誘致しやすい周辺開発をすべきでは。

**答** 今後は、内陸型の工業団地も必要であると考えている。人口減少社会を迎える中で、都市計画と十分整合を図りながら取り組んでいきたい。

観光振興に関するシティプロモーション

**問** PR活動を行うキャラバン隊を組織してはどうか。

**答** 市制100周年宣伝部長であり、メディアでご活躍の中島浩二さんに色々な場面で大牟田の広報活動をやっていたでいる。今後は、観光の

スポーツを通したまちづくり

**問** 東京オリンピック・パラリンピックに関し、事前合宿やスポーツイベントを誘致すべきと思うがどうか。

**答** 情報収集をさらに進めて、一連の事前合宿やスポーツイベント等の誘致活動等、その可能性を検討していきたい。



公明党議員団  
大野 哲也 議員

認知症の人とともに暮らすまちづくり

**問** 3月6日に塩崎厚生労働大臣が大牟田の認知症の人と共に暮らすまちづくりの取り組みを視察したがその内容は。

**答** 1時間30分程度、空き家活用型のサロン田崎の見学とミニ認知症SOSネットワーク模擬訓練に参加された。

さらに中学生や認知症当事者による「認知症の人とともに暮らすまちづくり」の提言も行った。

認知症ケアの人材育成を行うための研修センターの設立

**問** 研修センター設立の検討をアクションプログラムに取り入れられた意図は。

**答** 認知症の方や家族を支え

ていくまちづくりが大変重要であり、その中核となる人材を育成する機構として、センターを想定している。

**問** 研修センターの設立を急ぐことが重要と考えるが、市長の見解は。

**答** アクションプログラムは、進捗に応じて、内容に修正を加えていくようになるので、今後は具体的に設立支援や設立などといったことまで書いていけるように、努力していく必要があると考えている。



社民・民主・護憲クラブ  
平山 光子 議員

発達障がい理解と啓発 早期の支援体制充実を

**問** 早期の発達支援のために、常時の相談や支援の拠点となる発達支援センターを設置すべきではないか。

**答** 他都市を参考に、気軽に相談、支援が行える場と仕組みの充実について検討したい。

平和の問題

**問** ユネスコスクールに加盟し、ESDの取り組みでも子ども達に託す思いは。

**答** ESD教育を通して、課題の解決方法を考え、行動していく力を育むことが、平和で安心な社会づくりに貢献できるグローバルな人材の育成につながると思う。

**問** オスプレイ佐賀空港配備計画における佐賀市や柳川市の懸念は本市にとっても人ごとでは済まない。福岡県が事務局となっている情報連絡会に参加し、いち早く情報把握すべきであり、柳川・大川・みやま市が参加しているのに、なぜ本市は参加しないのか。

**答** 連絡会の情報は、随時福岡県から提供いただいている。

**再発言** 認識が甘いのではないか。連絡会に参加し、いち早い情報把握と市民周知に努めていただきたい。

## 一般質問



日本共産党議員団  
北岡 あや 議員

### まちづくりの視点で ごみ処理方式の検討を

**問** 市の現在のRDF発電によるごみ処理方式は、ごみの減量化が進めば進むほど、事業として成り立たなくなると

いう大きな矛盾を抱えた処理方式。現在、大牟田市の一般家庭、事業所から出るごみの量はどうなっているか。

**答** 現在では、平成17年度と比較して約30%減少している。直近5年間でも、平均で前年比1.9%の減量を達成しており、ごみ減量の意識が定着してきている。

**問** 平成35年以降のごみ処理方式をどういう視点で検討していくのか。

**答** 現時点では何も決まっていない。仮に新たに施設の整

備を行うことになった場合、一般的には新施設の完成までに6年から7年程度の期間を要するので、平成28年度までには次期ごみ処理方法について結論をまとめる。

決定に当たっては、市民の皆様などに十分な情報提供をしていきたい。

**再発言** 今後、高齢化社会を迎え、ごみに関するさまざまな課題もある。

情報提供と徹底して議論できる機会を確保していただきたい。



自由民主党議員団  
森 電子 議員

### 施策の効果を上げるためにも 子育て支援総合窓口設置を

**問** 新年度予算で子育て支援や教育の充実が図られているが、効果的に利用され、機能が発揮されなければならない。

市民をたらい回しにしない総合窓口が必要と考えるが。

**答** 28年度のできるだけ早い時期に体制整備も含めて取り組みたいと思っている。

### 本市独自の農業振興プラン 必要

**問** 農業振興を図るためには指針となるプランが必要と考えるが、市当局の見解は。

**答** 農業施策等の個別計画はあるが、わかりやすく体系化した計画が必要。まちづくり総合プランとの整合性を図り

ながら、農業振興プランをとりまとめる。

**問** 基盤整備はもちろん、農機具のレンタルや農地の貸し手・借り手のデータベース化、基金の創設など、安心して攻めの農業に取り組める支援体制が必要と考えるがどうか。

**答** 基盤整備は事業効果等を十分理解してもらえよう関係機関と連携を密にし、実現に向けて取り組む。一番の課題は農業者の生活の安定であり、基金については関係機関と議論しながら取り組みたい。



日本共産党議員団  
高口 講治 議員

### 貧困対策

**問** 国民の6人に1人が貧困状態にある。総合的な対策で改善すべきだと思うが、現状認識と今後の対応はどうか。

**答** 高齢者や一人親世帯等の増加が貧困率を押し上げている。本市では生活困窮者自立支援事業や就学援助事業など、各種支援に取り組んでいる。

### 国保税率の引き上げ

**問** 市民生活は厳しい。国保税率引き上げ回避のために、県下自治体の75%で実施されている法定外繰入を行うべきだと思うがどうか。

**答** これまで積立基金の活用や一般会計からの繰入基準を

見直し、増額等を行ってきたが、28年度に約1億円の財源不足が見込まれる。うち約5千万円を一般会計からの繰入で、あと約5千万円を税率引き上げでお願いしたい。

### 国保の広域化

**問** 広域化の後も法定外繰入は可能か。

**答** 各自治体に財政安定化基金をつくる意図は、国保財政の赤字補てんのための法定外繰入の解消である。



無所属  
島野 知洋 議員

### 放課後児童健全育成事業

**問** 定員を大きく上回る学童保育所・クラブに対し、28年度に拡充される事業内容を聞きたい。

**答** 待機児童などの課題を解消するため、学童保育所整備方針を策定した。これに基づき、第2学童保育所等の整備や民設民営の学童保育所への補助等を実施する。

### 地域と職員のかかわり

**問** 市長が考える「打って出る」職員の理想像を聞きたい。

**答** 職員の意識改革で求めることは、失敗を恐れず積極的に住民に働きかけることと、地域の担い手としての自覚を

### 一般質問・トピックス

持って仕事にかかわること。これらにより、大牟田市に元気と活気を取り戻すための行動をしてほしい。

**問** 意識改革を浸透させるための手立てを聞きたい。

**答** 自律創造型のプロ職員を目指して、新たに、職員が地域活動を体験するプログラムを有する地域インターンシップ研修を実施する。

この研修を通して、地域及び協働のまちづくりへの理解を深め、みずからの業務に生かしていくことを求める。

## まちづくり総合プラン(案)などで全員協議会を開催



2月8日に、全員協議会を開きました。全員協議会とは、市政全般にかかわる政策等についての協議を行うため、開かれる会議です。

大牟田市人口ビジョン(案)、大牟田市まちづくり総合プラン(案)、大牟田市アクション

プログラム(案)、大牟田市まち・ひと・しごと創生総合戦略(案)、過疎地域自立促進計画(案)、大牟田市教育の振興に関する大綱(案)、寒波に伴う緊急断水・応急給水に係る対応について説明を受け、議論が交わされました。

## 筑後六市議会 120人の議員が研修(大川市)



2月9日、筑後六市議会議員研修会が大川市の大川産業会館で開催されました。

研修会は大牟田、みやま、筑後、八女、大川、柳川市の議員が一堂に会し、各市の持ち回りで開催しています。

今回は、国際医療福祉大学

福岡保健医療学部理学療法学科科長の森田正治氏を講師に招き、「これからの保健・医療・福祉における変革」について学びました。

各市において、人口減少、社会保障、医療ニーズ、介護費用などの問題は共通の課題であり、それらの変革に即応するための理解を深める良い機会となりました。

講演後は鳩山大川市長も参

加され、各議員間の意見交換、懇談会を行いました。

それぞれのテーブルでは有意義な意見交換がなされ、熱心な議論のもと親近感も高まったように感じました。

今後は、市域間の垣根を越えた情報交換により、地方議員の連携もさらに活発化していくものと期待されます。



## トピックス

# 大牟田観光協会と市議会が意見交換会 ～未来に向かって誇れる おおむたに～



平成28年2月24日、大牟田市議会議員全員参加のもと、「世界文化遺産登録後の観光振興」をテーマに、大牟田観光協会との意見交換会を実施しました。

この意見交換会は、世界文化遺産登録以来、観光客が大幅に増加している中で、観光事業をバネとした市の活性化を図るため、大牟田観光協会と市議会議員が共に考えていく場として開催しました。

まず、大牟田観光協会の取り組み等について説明があり、その後、活発な意見交換が行われました。

## 議員からの主な意見

- 旅行会社のツアーでは、大牟田市の観光施設が含まれていない。自らツアーを企画すべきではないか。
- 土産を買う場所が少ない。石炭産業科学館などで土産販売を充実できないか。
- 観光客に長く滞在してもらうため、石炭産業科学館を最初に見学してもらう必要があるのではないか。
- 観光のまちづくりのためには、市民へのアピールが必要。観光予算の増加のため、市民の理解を深める必要がある。

## 世界遺産登録を契機に 大牟田の魅力を引き出せ

大牟田の魅力を引き出すため、今後はガイドブックの充実や検索サイトとの連携、観光ルートの検討と観光バス運行に向けた調査などの課題に取り組む必要があります。

それには行政・市議会との連携はもちろん市民の協力も必要です。

まちづくりは、官民一体となった取り組みであり、大牟田の観光の土壌づくりのため、今後も観光協会と行政・市議会との連携強化に努めていきます。

## インフォメーション

### ■次の定例会は6月です

詳細については、議会事務局までお問い合わせください。また、ホームページでもお知らせします。

### ■傍聴のお知らせ

本会議の傍聴ができます。傍聴席へは、市役所本庁舎中庭入口（1階）または市民生活課（2階）奥の階段からお上がりください。インターネットでも、生中継、過去の録画（平成22年度以降）を視聴できます。

### ■会議録の閲覧

本紙掲載の代表質問と一般質問は、質問議員自らが要約したものです。詳しくは市立図書館、情報公開センターで会議録をご覧ください。6月上旬から閲覧できます。ホームページでも6月上旬から閲覧・検索できます。

## 編集後記

今回の表紙は、大牟田市動物園に来てくれたキリンのプリンちゃん。婚活が実ったリンくんも嬉しそうでしたが、私たちもみんな喜んでます。お仕事なのに笑顔で対応してくれた飼育員の野田万央さん、ありがとうございました。これからも親しみやすい紙面づくりのため、色々取材させて頂こうと思っています。よろしくお願ひいたします。 (S)

## ■編集 議会報編集委員会

【委員長】橋積和雄 【副委員長】平嶋慶二

【委員】今泉裕人 大野哲也 島野知洋

## ■発行 大牟田市議会

〒836-8666 福岡県大牟田市有明町2丁目3番地

TEL 0944-41-2800 FAX 0944-41-2880

E-mail gikajimu01@city.omuta.lg.jp

## ■印刷 株式会社野口印刷所